鵜の木地区地域情報紙　第76号

さんぽみち

オ・ア・シ・ス運動　あいさつで心が通う　地域の輪

発行：地域力推進鵜の木地区委員会
編集：鵜の木地区　地域情報紙編集委員会
事務局：鵜の木特別出張所
電話（3750）4241 FAX（3750）2418

鵜の木特別出張所管内の人口
（平成25年12月1日現在）

男	11，285人
女	12，158人
計	23，443人
世帯数	12，465世帯

謹んで新春のお慶びを申し上げます

鵜の木地区町会連合会長
千鳥南町会　会長　大芦　重雄

謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年中は各町会の皆様方に大変お世話になりました事を心からお礼申し上げます。

永年連合会長を務めていただきました佐藤大助様の後を受けて、地域の行事を進める事が出来ました事を心から感謝を申し上げます。オアシス運動、高齢者ふれあいフェスタ、水と緑の分科会、また、大田区では、18色の緑作り支援事業を進めている所です。なんと言っても連合運動会は20回を重ね、参加者も千人を越えました。本年も行政・各町会のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

最後に、新しい年を迎えられ連合会の皆様方のご健勝ご多幸を心からお祈り申し上げます。

鵜の木東町会　会長　五十嵐　稔

明けましておめでとうございます。皆様お揃いで良い年をお迎えの事とお慶び申し上げます。今年も明るく住み良い町づくりに力を合わせましょう。今年もよろしくお願いします。

鵜の木西町会　会長　古谷　資友

明けましておめでとうございます。自由で平和なこの街の風土の中で、今年も、人と人との絆を深めて、安全で安心の年に致しましょう。状況は変化しております。健康で明るいよい年であります様、皆様のご協力のほどお願い致します。

鵜の木二丁目町会　会長　岩間　勇治

新年おめでとうございます。「笑顔来福」。皆様とともに、今年も、安心・安全で明るく笑顔にあふれた町づくりをめざしたいと思います。ご協力よろしくお願いいたします。

鵜の木三丁目町会　会長　本橋　政昭

新春のお慶びを申し上げます。安心安全の町づくりに、三年になる東日本大震災の教訓。地域に求められた絆の大切さを風化させず皆さんと共に年頭に当たり気を引き締めて努力したく思います。

千鳥北町会　会長　吉崎　迪三

明けましておめでとうございます。今年も『自立自尊』の精神で私達役員一同楽しく協力しあって安心で安全な町づくりにがんばりますのでよろしくお願い致します。

南久が原一丁目町会　会長　蓮池　攻

新年のご挨拶を申し上げます。昨年は諸事業にご支援を頂きありがとうございました。本年も住宅地の特色を連帯で結び安全な活力の有る運営を行います。ご支援宜しくお願い申し上げます。

大田区ホームページからもご覧いただけます。
アクセス☞鵜の木特別出張所→地域情報紙 http://www.city.ota.tokyo.jp/chofu/ts_unoki/index.html

今年もオアシス運動を！

オアシス運動推進委員
委員長　松本　浩三

私たちは明るい生活を送っていくのに重要な一番大切なことは、お互いに心の絆を強し挨拶を交わすことと考えます。五年前から鵜の木連合町会、オ・ア・シ・スとして、地域社会全体で委員会を取り組みました。

構成巻き組織として町会を取り組みました。

中学校の子ども達に、オアシス（挨拶運動）を各校百枚書いてもらいました。鵜の木地区の小・中学生の作文、ポスターを各校に掲示しました。

町会掲示板に貼付しました。

子ども達が描いた絵を表紙にしました。

挨拶が大切かを表した作品で、誰もが心打たれる作品でした。

その他各町会の中に横断幕・腕章等作成、一番目標として、運動を掲げ実践してきました。

計画・実践組織として町会を取り組みました。

運動を実践してきました。

その中でも鵜の木地区のまちづくりを目指して、皆様方と共に力を合わせて頑張って行きたいと決意を新たにしております。

引き続きご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様方のご健勝ご多幸を心から祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

俳句

新玉の
雪のかがよふ
津軽かな

喰積の
田作りばかり
残りけり

手彫らし
千の賀状の
届きたる

鵜の木東町会　三好　理雪

初空や
気持ち新たに
入りにけり

屠蘇くむや
息子と語る
青児法

被災地に
一人住まいや
花の春

鵜の木二丁目町会　池上　准司

初富士や
世界遺産も
知らぬげに

雑煮餅
つかへぬやふに
切られをり

獅子舞や
獅子に頭を
咬まれし日

鵜の木三丁目町会　館野　邦栄

出張所だより

◎新年のご挨拶

鵜の木特別出張所
所長　近藤　高雄

明けましておめでとうございます。昨年は、地域の皆様方のご支援により、無事に各事業を執り行うことができました。本当に、ありがとうございました。

今年も安心、安全で住みよい鵜の木地区のまちづくりを目指して、皆様方と共に力を合わせ頑張って行きたいと決意を新たにしております。

引き続きご指導の程、よろしくお願い申し上げます。最後になりますが、皆様方のご健勝ご多幸を心から祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

◎表彰（敬称略）

東京都知事規則表彰
（民生委員・児童委員在職20年以上）
本橋　政昭（鵜の木三丁目町会）

東京都知事一般功労賞
（民生委員・児童委員在職10年以上）
倉持　久美子（鵜の木二丁目町会）
堀江　敏雄（鵜の木二丁目町会）

大田区青少年対策地区委員会永年功労者
大関　則子（鵜の木三丁目町会）
美谷島　邦子（鵜の木西町会）
岩澤　正郎（千鳥北町会）
岩間　弘（鵜の木三丁目町会）

◎行事予定

鵜の木東町会・鵜の木西町会
鵜の木八幡神社　共催
3月2日　餅つき大会

鵜の木三丁目町会
1月12日　どんど焼
2月3日　節分

千鳥南町会
3月下旬　歩こう会

【お詫びと訂正】
前回発行致しました75号におきまして『「さんぽみち」編集委員の交替』の記事の中で『木村希代子→高梨紘子（敬称略）』と掲載いたしましたが、正しくは『木村希代子→高梨紘子（敬称略）』です。お詫びして訂正いたします。

編集後記

謹んで新春のご祝詞を申し上げます。

年頭にあたり、大芦重雄町会連合会長、鵜の木地区七町会長の新年のご挨拶を頂き誠に有難うございました。

今年も地域のよりよい情報が「うま」れる年になりますよう編集委員一同全て「うま」くいく年でありますよう元気いっぱい駆け抜けてお届けして参ります。

編集長　渡辺　靖彦

鵜の木地区の介護福祉施設ネットワーク

（五十音順）

介護支援専門員　ケアマネージャー

介護保険を利用して介護保険サービスを利用する際のケアプランを作成する役割。

ケアプランサービス サンケア鵜の木
鵜の木1-22-8
5482-1193

月のうさぎ
南久が原2-12-2
6715-4331

(株)ホームケア井上
鵜の木2-2-8　3階
3750-2077

ライフステージ久が原
南久が原2-13-1　2階
3757-7740

レモンホームケアサービス
南久が原2-32-14
5741-3321

ワークスタッフ鵜の木
鵜の木2-17-3
ライオンズマンション1階
5741-8239

通所介護　デイサービス

自宅から送迎を受けて通所利用するサービス。
リハビリ、レクレーション、昼食、入浴などサービスの特色は事業所ごとに異なる。

大田病院附属うのき診療所
鵜の木3-13-10
3750-5351

さくらデイサービス千鳥町
千鳥1-3-13
3751-1141

デイサービスあじさい
千鳥2-23-15
6715-5432

(有)てくぼホーム
南久が原2-6-3
5741-8855

パナソニックエイジフリー千鳥デイセンター
千鳥1-16-2
3751-0831

リハビリデイサービス nagomi千鳥
千鳥2-7-5
6715-5088

訪問介護　ホームヘルパー

ヘルパーが自宅を訪問して、食事や入浴などの支援を行うサービス。

アイ・サポート
南久が原2-16-1
5741-2151

介護ケアーたんぽぽ
鵜の木2-3-6
3750-3331

かたくり久が原
南久が原2-9-5-101
5741-2710

さくら介護ステーション千鳥町
千鳥1-3-13
3755-3035

月のうさぎ
南久が原2-12-2
6715-4331

訪問介護　さんさん
千鳥2-12-15-C
5741-1701

(株)ホームケア井上
鵜の木2-2-8　3階
3750-2077

レモンホームケアサービス
南久が原2-32-14
5741-3021

訪問看護

看護師が自宅を訪問して、疾病の処置や健康管理などの支援を行うサービス。

うのき訪問看護ステーション
鵜の木3-10-13
3758-7066

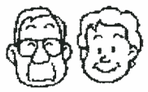
月のうさぎ訪問看護リハビリテーション久が原
南久が原2-12-2
6715-4332

ワークスタッフ鵜の木
鵜の木2-17-3
ライオンズマンション1階
5741-8239

第10回鵜の木地区高齢者ふれあいフェスタ

～地域の輪　つなげて広げて　10年目～

◇日時　平成26年3月13日（木）
　午後1時～4時
◇会場　大田区民プラザ
　（展示室及び小ホール）
◇ステージ
・「講演会」
　（永山　友美子さん）
・保育園児のお遊戯
　（千鳥保育園）
◇主催　鵜の木地区町会連合会・
　高齢者ふれあいフェスタ
　実行委員会
◇共催　もみじふれあい元気塾
　鵜の木ふれあい元気塾
　千鳥ふれあい元気塾
◇協賛　大田区社会福祉協議会
◇問合せ先　鵜の木特別出張所
　（3750）4241



第76号　地域情報紙さんぽみち　2014年（平成26年）1月1日発行

鵜の木地域の介護保険事業所について

誰もが高齢者、誰もが介護者の時代

介護は突然やってきます。家族に介護が必要となった時に慌てなくて済むよう、日頃から介護について知っておきたいものです。

介護が必要になった時、住み慣れた地域、住み慣れた自宅での生活を続けていくためには、医療・福祉などのサービスを上手に組み合わせていくことが必要です。

多くの人にとって、介護は初めての経験であり、サービス利用のための制度や手続きには様々な種類があって戸惑うことも多いものです。

介護が必要になった時、介護で分からないことが困ったことがあったときには、「さわやかサポートたまがわ」へ電話でお尋ねください。

さわやかサポートたまがわは地域で暮らす高齢者を包括的に支援するための窓口です。

介護保険サービスを中心とする様々なサービスを活用して、その方に合った解決方法を組み立てることが必要です。

「在宅介護サービスの種類」

65歳になった人には、大田区から「介護保険被保険者証」が交付されます。

介護保険サービスを利用するには、「要介護認定」の申請をすることが必要です。申請窓口は、さわやかサポートたまがわ、又は各地域庁舎です。

◇介護予防サービス
要支援①～②の認定を持つ人が利用できる。

◇介護サービス
要介護①～⑤の認定を持つ人が利用できる。

※どちらのサービスも種類に大きな違いはありませんが、介護保険の対象となる量が異なります。

鵜の木地区には、公的窓口、社会福祉法人、民間事業所、など様々なサービス施設があります。

高齢者も障がい者も住み慣れた地域で暮らしていけるよう、身近な在宅サービスや施設サービスなどを提供している事業所を紹介し、地域で暮らしていけるよう身近なサービスを上手に利用する為にご活用ください。

編集委員　渡辺　靖彦

大田区地域包括支援センターたまがわ

「さわやかサポート」は大田区が設置している65歳以上の方々の相談窓口です。

主任介護支援専門員、看護師、社会福祉士などの専門資格を持つ職員が配置され、相談業務にあたります。

担当地域は、鵜の木特別出張所管内（鵜の木・南久が原の全域・千鳥の一部）となっています。

大田区独自の取り組みとして「高齢者見守りコーディネーター」が配置されるようになり、これまで以上に、地域と団体・サービスとを繋ぐ役割が強化されました。

また、「さわやかサポートたまがわ」では、「高齢者見守りキーホルダー」の普及に伴い、緊急時の照会に対し、24時間対応可能な体制を整えています。是非ご登録ください。

◇お問合わせ先
（5732）1026
さわやかサポートたまがわ
高齢者見守りコーディネーター
青木　こずえ

第10回鵜の木地区高齢者ふれあいフェスタが開催されます！

鵜の木地区高齢者ふれあいフェスタ
実行委員長　岩田　久美子

鵜の木地区では、毎年春に行われる、もうすっかりおなじみになった「高齢者ふれあいフェスタ」が、今年も区民プラザで開催されます。特に今回は、十回目となる節目を迎えて、春のひととき、共に集い合い、高齢者の皆様が元気と笑顔を持ち帰られるよう、スタッフ一同工夫をこらして準備しています。ぜひ皆様のご来場を心よりお待ちしています。